

河川の水質に係る環境上の基準

(1) 生活環境の保全に関する環境上の水質基準

項目 類型	基準値						
	生活環境項目					特殊項目	
	水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存 酸素量 (DO)	大腸菌数	総窒素 (T-N)	総リン (T-P)
AA	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	20CFU/100ml 以下	1.0mg/L 以下	0.10mg/L 以下
A	6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/100ml 以下	1.5mg/L 以下	0.20mg/L 以下
B	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	1,000CFU/ 100ml 以下	2.0mg/L 以下	0.30mg/L 以下
C	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—	3.0mg/L 以下	0.40mg/L 以下
D	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—	4.0mg/L 以下	0.55mg/L 以下
E	6.0 以上 8.5 以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められ ないこと。	2mg/L 以上	—	5.0mg/L 以下	0.65mg/L 以下
測定 方法	日本工業規格 K0102(以下こ の表において 「規格」とい う。)12.1に 掲げる方法	規格 21 に掲 げる方法	昭和 46 年環境庁告 示第 59 号(水質汚 濁に係る環境基準 について)付表 9 に 掲げる方法	規格 32 に掲げる 方法又は光学式 DO 計による測定	環境庁告示付表 10 に掲げる方法	規格 45.2、45.4 又は 45.6 に掲 げる方法	規格 46.3.1 又は 46.3.4 に掲げる 方法

備考

- 生活環境項目の規準値は、日間平均値とする。ただし、大腸菌数に係る基準値については、90%水質値(年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べた際の0.9×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値(0.9×nが整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる。))とする。
- 特殊項目の規準値は、年間平均値とする。
- 農業用利水点については、水素イオン濃度 6.0 以上 7.5 以下、溶存酸素量 5mg/L 以上、総窒素 1mg/L 以下とする。
- 大腸菌数に用いる単位は CFU(コロニー形成単位(Colony Forming Unit))/100ml とし、大腸菌を培地で培養し、発育したコロニー数を数えることで算出する。
- AA 類型のうち、水道 1 級(ろ過等による簡易な浄水操作を行うものをいう。)を利用目的としている測定点(自然環境保全を利用目的としている測定点を除く。)については、大腸菌数 100CFU/100ml 以下とする。

(2) 生物及び人の感覚による補助指標

ア 生物指標

ランク		水生生物	魚類
I	きれいな水	サワガニ ヒラタカゲロウ カワゲラ類 ナベブタムシ ヘビトンボ ヤマトビケラ ナガレトビケラ ニンギョウトビケラ クロツツトビケラ アミカ ブユ	タカハヤ アカザ アユ イワナ アマゴ カジカ カワヨシノボリ
II	ややきれいな水	カワニナ スジエビ コカゲロウ ヤマサナエ コオニヤンマ コヤマトンボ シマアメンボ コガタシマトビケラ ギフシマトビケラ ヒラタドロムシ ゲンジボタル	フナ類 オイカワ カワムツ アブラハヤ ウグイ カマツカ シマドジョウ ナマズ アユ ドンコ ヨシノボリ類 (カワヨシノボリを除く)
III	きたない水	タニシ ユリミミズ ヒル ミズムシ サホコカゲロウ タイコウチ ミズカマキリ	フナ類 オイカワ ドジョウ ヨシノボリ類 (カワヨシノボリを除く)
IV	とてもきたない水	サカマキガイ エラミミズ イトミミズ アメリカザリガニ チョウバエ ユスリカ セスジユスリカ	

備考

- 1 評価は、各項目を総合的に判断することにより行うものとする。
- 2 I の項魚類の欄のイワナ・アマゴは、河川上流・低水温域に適用するものとする。

イ 感覚指標

ランク	川の 感じ	親水のイメージ	感覚指標			
			ゴミ	透視度(cm)	河床状況	川の におい
a	とても 快適	川の中に入って 遊びたいと思え る。	ない	100以上	砂、レキ質等がはっきり見える。 うっすらと苔が付いている。	とても快
b	快適		少しあるが気に ならない。	70以上	藻類等付着物に覆われている。	快
c	不快	川の中に入りた くないが釣りな どはできる。	目立つ程あつて 気になる。	30以上	部分的にミズワタが発生している。	不快
d	とても 不快	川に近づきたい と思わない。	多くあつてひど く気になる。	30未満	河床全面にミズワタが発生してい るか、ヘドロ状になっている。	とても不快